

曲 目 解 説

THE WATER IS WIDE

Arr. by 福山敦夫・大津ゆり

原曲は、Lord Jamie Douglas というスコットランドのバラードですが、イギリスの叙情詩的民謡として知られ、広い海にささげたその美しい旋律は人々の感情を喚起するものがあります。

ソーラン節

Arr. by 福山敦夫

北海道のニシン漁場で歌われた唄です。ニシン漁では作業の順序に従って、「船漕音頭」、「綱起こし音頭」、「切声音頭」、「沖揚音頭」等があり、この唄は「沖揚音頭」に入り元唄は津軽、野辺地の荷揚音頭で、津軽の出稼ぎ、すなわち「マン衆」が北海道へ持ち込んだものです。

若々しい元気な歌声を聞いて下さい。

さくら・さくら

Arr. by 大津ゆり・福山敦夫

日本人の誰の心の中にも保ち続けられている古謡です。さくらのもつ優しさは、日本の美しさでもあるはずで。

私達がこの曲を歌うのは、これを守りたいからかも知れません。

コキリコの唄

Arr. by 大津ゆり

コキリコとは太さが直径五分位のよく枯れた竹を、七寸五分ほどの長さに切り、この二本の竹を両手でカチカチと鳴らすだけのもので、これ以上原始的な楽器はないでしょう。脈々として波うつ様な農民の血が通っている美しい旋律です。

木 曾 節

Arr. by 大津ゆり・福山敦夫

信濃路一带に古くから伝わる唄で、御岳山にお詣りする山岳信仰家の間に唄われていた御岳山節が原曲であり、これはまた伊那に移って伊那節ともなっています。この唄には、今日お聞かせする他に多くの歌詞があり、木曾谷に住む人々の生活を良く表わしている唄です。私達は現代風にアレンジしてみました。

THE OX-DRIVIN' SONG

Arr. by 福山敦夫

カウボーイには並はずれた残忍性、激しい気性、牛をならすムチが必要です。そんなことを歌ったのがこの曲です。古くは19世紀のアメリカ・ミズーリー周辺に住む山賊によって伝えられ、アメリカ民謡の研究者ジョン・ロマックスがテキサスに於て収集したものを参考に致しました。

SHENANDOAH

Arr. by 福山敦夫

「私達の愛する故郷を離れ、海を渡ってあこがれの地へ……」
数多くある米国へ渡る英国水夫の民謡のひとつです。

FENNARIO

Arr. by 三宅俊介

苦しい戦い、人と人が殺し合う戦い、そんな戦いの中にも恋が芽ばえる事もあります。そのような美しい恋を歌った歌がこのフェナリオでしょう。セシル・シャープにより第1次大戦の頃アパラチャ地方で採譜されたものです。又、これはイギリスからアメリカに渡ってきたもので、スコットランドでは「The Bonnie Lass o' Fyvie-O」 イングランドでは「Pretty Peggy of Derby」として歌われています。

KWFMA #10

by 稲垣寿雄・Arr. by 福山敦夫

リパブリック讃歌を基にし、メンバーのひとり稲垣君が、戦死した恋人を思う女性をテーマに作詞した曲ですが、経験のない私達だからこそ戦争をより客観的に観ることができるのではないのでしょうか？ #10とは、私達の10番目の作品だからです。

ベトナムの子守唄

by 稲垣寿雄・Arr. by 伊藤霧子

坊やのゆめは、何んのゆめ？
誰の心の中にもある母の声
そのやさしい腕の中に抱かれた坊やは、やすらかな眠りの中に素晴らしいゆめを見ることでしょう。

FOLLOW THE DRINKIN'-GOURD

Arr. by 福山敦夫

南北戦争の前の年、奴隷廃止論者のひとりである義足の船乗り Joe と呼ばれる男が、南部を放浪しながら、たくさんの奴隷達に自由の地への逃亡を勧めました。彼らは枯木に義足の印をつけ、"自由の地" Ohio 河の対岸 (カナダ) を目指し Tombigbee 川の水源地からテネシー河にそって逃亡しました。"Follow the Drinkin'-gourd!" (北斗七星をめざして) これが彼らの合言葉でした。

WHERE ARE YOU GOIN' WITH THE RAIN?

Arr. by 大津ゆり・福山敦夫

♪雨と共に私は行く、偽善者のいない世に……
風と共に私は行く、サギ師のいない世に……
真実の心と共に私は行く、かげ口のない世に……
それが私の求める所
キングストン・トリオのジョン・ステュアートが私達に贈って下さった曲です。

CIAO CIAO BAMBINA

雨、銀色の雨
冷い雨が私の心に……
碧い空に美しい虹がかかっても
私の心には雨が降る
流れる雨のように、彼は私から去って行く
♪チャオ、チャオ、バンビーナ♪
ドメニコ・モドーニョによる (1959年) カンツォーネです。

HAVA NAGEELA

Arr. by 福山敦夫

イスラエル民謡で、彼等、すなわちユダヤ民族に日ざめる事を説いた歌とも思われます。
Come, let's rejoice
And be glad
Wake up, Brothers
Wake up, Brothers
With heart joyful

A BA NA

Arr. by 大津ゆり

アフリカ民謡で、原住民のお葬式を歌った歌だといわれています……

MICHAEL

Arr. by 福山敦夫

東インド諸島に伝わるカリブソ。水夫の漕ぎ歌が原曲となっています。アメリカへわたりホワイト・スピリチュアルとなり、ピート・シーガーにより有名になりました。皆さんも一緒に口ずさんで下さい。

ZUM GALI

Arr. by 大津ゆり

パレスチナ (現在のイスラエル地方) の民謡で労働歌といわれています。ボーイスカウトの人達によって歌われているものを参考にして私達風にアレンジしてみました。簡単な曲です、皆さんも一緒に！

THIS LAND IS YOUR LAND

Arr. by 福山敦夫

ウッディ・ガスリーが、ニグロ・スピリチュアル "When the world's on Fire" のメロディーを借用して書いたもので、"この大地は僕達のもの" という開拓者精神にあふれる、現代アメリカ民謡の代表的作品として、皆さんも御存知のことでしょう。この曲は私達に大きな影響を与えました。

WE SHALL OVER COME

Arr. by 福山敦夫

ジルフィア・ホートン、フランク・ハミルトン、ガイ・キャラワン、ピート・シーガーの4人によって作られた歌で、バプティスト派の讃美歌が原曲となっています。アメリカ各地の労働団体によって広く歌われていましたが、最近の公民権運動により、とくに有名になりました。自由と平和を求める歌声は国境を越え、私達の心に響いてきます。